

平成 28 年度 第 2 回三重県行財政改革推進本部本部員会議 概要

- 1 開催日時：平成 28 年 5 月 17 日（火）9:34～10:08
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり

議題 1 平成 28 年度「第二次三重県行財政改革取組」具体的取組年次計画について 【中野行財政改革推進課長】（資料 1 に基づき説明）

「第二次三重県行財政改革取組」は今年度からスタートして 4 年間取り組むもので、3 つの大きな柱で構成されており、11 の具体的取組がある。具体的取組ごとに年次計画を作成しており、それらを取りまとめたものが資料 1 である。

進行管理については、これまでと同様、上半期と下半期の年 2 回、議会への説明を予定している。

（質疑等なし）

議題 2 「歳入確保ワーキング・グループ」及び「歳出改革ワーキング・グループの検討状況等について

【藤嶋財政課長】（資料 2 に基づき説明）

ワーキング・グループを設置し、検討を始めているところである。今後、7 月上旬には中間とりまとめ、9 月上旬には最終とりまとめの報告を予定している。

なお、ワーキング・グループでの検討状況については、随時、行革本部員会議にて報告させていただく。

資料 2-2 は、県財政の現状と課題認識についてまとめたものである。歳出では、公債費及び補助費等が増加し、歳入では臨時財源が大きく減少してきている。

ワーキング・グループでは、メンバーからの質問に対し、このまま何も対策をとらなければ、平成 29 年度以降の決算で赤字になる可能性があるという回答するやりとりがあった。

【西城伊勢志摩サミット推進局長】

補助費等について、市町に対するものの割合が増えている。市町への補助金を見直すのであれば、市町との協議を早い段階から始めていく必要があると思うが、どのように考えているか。

【藤嶋財政課長】

7 月の中間とりまとめ、9 月の最終とりまとめの段階で、市町に対し説明をさせていただくことを予定している。

【渡邊副知事】

県財政の現状と課題について、職員全員が認識をしていただきたい。

ただし、職員が萎縮してしまうことも懸念されるので、適切な組織マネジメント

トをお願いしたい。

【知事】

部長級会議の際に、毎回、行革本部員会議を開催していく。